



## 成人式

8月15日(火)、ホテルホリスティックリゾートにおいて、成人式が行われました。

昨年度までは冬季に開催していましたが、本年度は夏季開催となりました。

式には22名の新成人が出席し、旧友との再会を喜んでいました。

### 目次

トピックス	2
議会報告	4
姉妹都市ブルームコーナー	5
住民福祉課便り	6
くじらの博物館便り	8
お知らせ	10
保健衛生関係行事予定	12



## 8/14(月) **お盆**行事

太地町漁業協同組合前において、勇魚祭が行われました。海上では勇魚会による、古式捕鯨の再現が行われ、勇ましい姿に来場者は見入っていました。

また、太地漁港において、盆供養花火大会が行われ、約 600 発の花火が夜空を彩りました。

その後、柱松が行われ、松明の大きな火でご先祖様をお迎えし、翌 15 日にお見送りしました。

## 8/18(金) **監査**委員辞令交付式

太地町役場において、監査委員の辞令交付式を行いました。

8月17日付けで、福田忠由議員が退任されました。2年間ありがとうございました。

また、8月18日付けで、花村計議員が就任されました。これからよろしくお願いいたします。



## 8/26(土) **道**路美化清掃

国土交通省では、道路の大切さを再認識してもらうことを目的として、毎年8月を「道路ふれあい月間」としています。それに合わせて、道路美化清掃を行いました。

町民 76 名が参加し、太地隧道から鯨のモニュメントまでの道路脇の草刈りやゴミ拾いをしました。

ご参加くださった皆さま、ありがとうございました。



## 8/29(火) **チ**ャリティバザー寄附

太地町役場において、サンテ・ヴィラージュ太地様より、チャリティバザーの収益金を寄附して頂きました。

今回頂きました寄附金は、町のために有効に使わせていただきます。

誠にありがとうございました。



## 9/7(木) **ブ**ルーム報告会

太地町公民館において、ブルーム交流企画に参加した中学生（派遣団）によるブルーム報告会が行われました。

まず、今回の派遣団長である宇佐川教育長による挨拶から始まり、次に、派遣団の紹介、現地での行程説明がありました。そして、7名の中学生一人ひとりが自身の言葉で活動報告をしました。最後に、同行した櫻井学芸員による、過去の交流事業についての報告があり、報告会は終了しました。

## **宝** くじ助成で盆踊りの備品を整備しました

この度、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業として実施される、コミュニティ助成事業を活用し、盆踊りの備品（アルミやぐら一式・提灯）を整備いたしました。

新調したことにより、使用時の安全性が向上しました。



# 議 会 報 告

## 平成 29 年第 3 回太地町議会臨時会

太地町議会議員の任期満了により、新しい議員による初議会が、8月18日に開催されました。

この臨時会では、議長、副議長の選挙、次いで議会運営委員会委員、常任委員会委員が選任され、それぞれ委員長、副委員長も選出されました。

これで新しい議会が活動するための組織が整いました。

この後、那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会議員、和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員、紀南環境広域施設組合議会議員、議会選出消防委員が選任されました。

また、町長より提出された監査委員選任の件1件、承認の件2件についても原案のとおり同意、承認されました。

◇議長 山本 真一郎

◇副議長 塩崎 伸一

### ◇議会運営委員会

委員長 三原 勝利

副委員長 久原 拓美

委員 花村 計

委員 福田 忠由

委員 山下 雅久

### ◇総務厚生常任委員会

委員長 久原 拓美

副委員長 山下 雅久

委員 森岡 茂夫

委員 花村 計

委員 山本 真一郎

### ◇産業建設常任委員会

委員長 福田 忠由

副委員長 水谷 育生

委員 漁野 尚登

委員 塩崎 伸一

委員 三原 勝利

### ◇那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会

議員 漁野 尚登

議員 花村 計

議員 三原 勝利

議員 山下 雅久

議員 久原 拓美

### ◇和歌山県後期高齢者医療広域連合議会

議員 久原 拓美

### ◇紀南環境広域施設組合議会

議員 山下 雅久

議員 久原 拓美

### ◇消防委員会

委員 塩崎 伸一

委員 森岡 茂夫

委員 水谷 育生

### 太地町監査委員の選任

※花村 計氏

### 専決処分の承認

※平成 29 年度太地町一般会計補正予算

(第2号) 【可決】

※平成 29 年度特別会計太地町くじらの博物

館事業補正予算 (第2号) 【可決】

# THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



## ブルーム訪問記～中学生派遣団編～

先月号では、10周年企画の一般参加者と中学生派遣団とのブルーム訪問について紹介いたしました。今月号では、中学生派遣団の生徒7名（海野慈美、阪本宙吾、汐崎あかり、田中結華、松下七星、間所香帆、水谷珠緒）と引率2名が8月1日から8月11日にかけてブルームとパースを訪問したことにスポットをあて、訪問記を紹介いたします。

8月2日の夕方、10周年記念企画参加者と共にブルーム国際空港に到着した中学生派遣団は、セント・メアリーズ・カレッジの校舎に向かいました。そこでは、セント・メアリーズの先生や生徒たち、ホームステイ受入先の方々が集い、歓迎会を開いてくださいました。歓迎会后、中学生派遣団は、ホストファミリーと共に、緊張しながらも笑顔で各ホームステイ先へ向かっていきました。滞在中の7日間は、毎日様々なイベントが企画され、生徒達は交流を深めました。学校では、ブーメランやお菓子作り、バレーボール等の授業に参加し、校外ではケーブルビーチでのサンセットBBQやラクダツアー等に参加しました。滞在当初は緊張していたように見えたのが、日を追うごとに生徒達の表情やホストファミリーとの距離が縮まっていくのわかりました。

8月8日の夕方、ブルームからパースへ向いました。ブルーム空港では、たくさんの方がお見送りにきてくださり、生徒達は心から別れを惜しんでいました。そして、また再会することを誓い、最高の表情でパースに出発しました。この瞬間が、この交流事業の素晴らしさを物語っていると感じました。

パースでの2日間は、マリタイム博物館やキングス・パークを見学しました。フリーマントルにあるマリタイム博物館へは、電車で移動しました。そこでは、パース在住の元パールド이버の海野久仁彦氏に体験された当時の話をお聞かせいただき、生徒達は熱心に聞き入っていました。

今回でこの交流事業は、10周年を迎えました。これからも、両町の子供達が掛け橋となり、両町の絆が未来に繋がっていくことを願います。

①



②



- ① ブルーム空港で別れを惜しむ様子
- ② マリタイム博物館で海野氏にお話を伺う様子

We Love  
Broome!  
We Love  
Taiji!





# 住民福祉課だより

## 太地町一般不妊治療助成事業について

太地町では、不妊に悩むご夫婦に対して、不妊治療にかかる費用の一部を助成しています。

### ◆対象となる方

不妊に悩むご夫婦のうち、下記の条件をすべて満たす方。

- 法律上の婚姻をしている夫婦で、夫又は妻のどちらかが和歌山県内に1年以上住民登録していること
- 各種医療保険に加入されている方
- 夫婦の前年所得の合計が730万円未満であること



### ◆助成内容

- 【助成額】 1年度あたり3万円を上限とする
- 【助成期間】 連続する2年間

### ◆助成対象治療

- ・医療保険各法に規定する療養の給付が適用となる不妊治療（例：タイミング療法・薬物療法など）
- ・医療保険適用外の不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精を除く治療（例：人工授精など）
- ・治療の一環として行われる検査、及び治療開始前に不妊原因を調べる為の検査
- ・医療保険適用の有無に関わらず、不育症治療及び検査

◆申請時期：治療を受けた日の属する年度内に申請

### 【お問い合わせ先】

太地町役場 住民福祉課

(☎ 0735-59-2335)

## 10月は臓器移植普及推進月間です！

「臓器の移植に関する法律」が求める臓器の提供ができる条件のひとつに、本人の書面による生前の意思表示がありますが、本人の意思表示と言ってもどのように書けばよいのかわかりません。

そこで、作られたのが「臓器提供意思表示カード」です。

このカードは、法律の条件を満たしつつ、書きやすく、携帯しやすくしたもので、現在全国的に広く普及しようとしていて、和歌山県でも各市町村役場、保健所などに配備しています。

また、郵便局や一部コンビニでも入手できます。最近では、運転免許証や保険証などに貼って使用する「臓器提供意思表示シール」も交通センターや社会保険事務所に置いています。

未成年の方でも15歳以上であれば意思表示はできます。関心のある方は、一度カードやシールを手にとってみて下さい。



臓器提供意思表示カード

## 浄化槽を使用しているみなさまへ

浄化槽は、し尿や生活排水をきれいにし、水環境の保全に大きな役割を果たしていますが、微生物の働きを利用しているため、適正な維持管理を行わないと機能が低下し、水質汚濁や悪臭の原因となってしまいます。そのため浄化槽

管理者には、保守点検、清掃、法定検査の維持管理を行うよう法律で義務づけられています。大切な水環境を守るため、浄化槽の正しい維持管理をしましょう。

浄化槽の維持管理			
維持管理の種類	説明	実施回数	
		合併処理浄化槽	単独処理浄化槽
保守点検	浄化槽の稼働状況を調べて、機器の点検・調整・消毒薬の補充等を行います。	概ね4か月に1回以上	4か月に1回以上（全ばっ気方式は3か月に1回以上）
清掃	浄化槽内で発生した汚泥等の引き抜きや洗浄を行います。	1年に1回以上	1年に1回以上（全ばっ気方式は6か月に1回以上）
法定検査	7条検査 浄化槽の設置工事が適正に行われ、浄化槽が正常に働いているかどうかを検査します。	使用開始後3か月を経過した日から5か月以内	（平成13年から新設禁止のため実施無し）
	11条検査 保守点検や清掃が適正が行われ、機能が十分に発揮されているかどうかを検査します。	1年に1回	1年に1回

## 男の人の料理教室を開催しました

●9月1日に公民館にて、「平成29年度第2回男の人の料理教室」を開催しました。今回は男性7名が参加され、山の幸をテーマに炊込みごはんやけんちん汁を作りました。

次回は12月に開催を予定しています。当日のメニューや参加募集等の詳細につきましては回覧にてお知らせする予定です。料理が苦手な男性、初めての男性も大歓迎です。多くの方のご参加をお待ちしています。





「静海儀勇信土 抱工指加子俗名千百大墓 太地覚吾頼次建之 明治五年壬申正月六日鯨漁切死」

## 刺水夫(さしがこ)の墓

### Gravestone of an Apprentice Harpooner

古式捕鯨において重要な作業の一つに、「鼻切り」や「手形切り」と呼ばれるものがあります。「鼻切り」は文字通りクジラの鼻を、そして「手形切り」は、鼻に近い背中を刃物で切り、綱を通すための穴を開ける行為です。

たくさんの鉾を突き立てられたクジラは、完全に死んでしまうと海底に沈んでしまう恐れがあります。セミクジラとマッコウクジラは他種に比べて脂肪の割合が多く、浮力が大きいようですが、いずれにせよクジラは船にしっかりと固定されなければなりません。

クジラが海底に沈む前に、つまりクジラが生きているうちに穴を開けて綱を通す役割は、太地では、刃刺

見習いの刺水夫(さしがこ)と呼ばれる若者が担っていました。

太地では、頭から水面に飛び込む行為を「さすぎき」と呼ぶと聞きました。なぜそう呼ぶかを確かに知る人に会ったことはありませんが、「鼻切り」のために海に飛び込んだ「さしがこ」という呼称が訛った発音ではないかと考える人がいます。

鯨組宰領であった太地覚吾頼次(角右衛門頼成)は、明治5年1月6日の漁の最中に「切死」した千百大という名の刺水夫のために墓を建てています。「静海儀勇信土」という戒名にも、鼻切りに伴う危険に立ち向かう刺水夫の姿が表現されているのではないのでしょうか。



ハクジラの仲間である  
マダライルカの上下のあごには、  
細く鋭くとがった歯が 130 本から  
200 本近く生えています...



## くじらの博物館に 音声ガイドシステムが導入されました！

この度、くじらの博物館の常設展示において、ペン型多言語音声ガイド「音えんぴつ」を用いた音声ガイドシステムが導入されました。近年、博物館の役割が見直され、あらゆる人々が平等に楽しむことができる場であることが求められるようになってきています。そうした博物館の役割の変化やインバウンドの増加など来館者層の変化に対応すべく、当館では施設のバリアフリー化やユニバーサル化を進めています。今回の「音えんぴつ」の導入もその一助となるのではないかと期待しています。

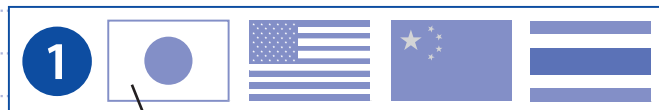
スタイリッシュなペンの形をした「音えんぴつ」は、元々視覚に障がいがある人々の補助ツールとして開発されました。そのため、ボタンの配置やデザインにもユニバーサルデザインが取り入れられ、誤操作を防ぎ、直感的な操作ができるよう工夫されています。使い方も非常に簡単で、館内の計33か所に設置されたタグにペン先をあてるだけで、日本語・英語・中国語・タイ語の4か国の言語による音声ガイドを楽しんで頂くことができます。言語の切り替えもタグの国旗マークにペン先をあてるだけで自由に行うことができますし、繰り返し解説を聞きたい場合や途中で音声ガイドをとめたい場合にはリピート機能や一時停止機能を利用することができます。

「音えんぴつ」は、博物館1階の事務所受付にて借り受けることができます。保証金(デポジット)として貸出時には500円を頂きますが、「音えんぴつ」ご返却時に保証金をお戻ししますので実質無料でご利用いただけます。目から入る情報、耳から入る情報、それぞれまた感じ方が異なると思います。五感を存分に使って博物館を体験してみるのはいかがでしょうか。海外からのお客様が来られた際もぜひご紹介頂ければと思います。

### 音えんぴつ



### 音声タグ



音声情報が組み込まれたドットコードが目に見えない特殊なインクで印刷されている。

TOUCH!

# 太地町 生き生き情報コーナー

お知らせ

## 軽減税率制度説明会を開催します

【日時】平成 29 年 10 月 5 日（木） ① 11 時～12 時 ② 14 時～15 時

※①、②で説明する内容は同じですのでいずれかにご参加下さい。

【会場】那智勝浦町体育文化会館（東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦 441 - 8）

※どなたでもご参加頂けますが、会場の収容人数を超えた場合には、受付を終了する場合があります。

なお、各税務署では、平成 29 年 9 月から 11 月までの間に、随時、軽減税率制度説明会を開催しています。

開催予定は、国税庁 HP トップページバナー「消費税軽減税率制度」をクリックしてください。

【問合せ先】新宮税務署 法人課税部門 ☎ 0735-22-5261（お電話の際は、音声ガイダンスに沿って、「2」を選択して下さい）

共催：太地町役場、新宮納税協会、新宮税務署

お知らせ

## 自衛官等募集案内

受検種目	応募資格	受付	試験日	合格発表	採用月
自衛官候補生	18 歳以上 27 歳未満の男女	随 時	平成 29 年 10 月 31 日(火) ※女子は別日となります	県民文化会館 (和歌山市)	平成 30 年 4 月頃

※試験内容は、筆記試験（国語、数学、社会及び作文）・口述試験・適性検査・身体検査

※お問合せは、自衛隊新宮地域事務所（☎ 0735-21-3449）まで

お知らせ

## 紀勢本線の利用促進について

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとっては、なくてはならない大切な交通手段です。

近年、道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。

このため、紀勢本線活性化促進協議会加盟の市町村では、様々な取組を行っていますが、町民の皆様におかれましても、地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には、◇渋滞なしで時間に正確 ◇安全性が高い ◇地球環境への影響が少ない といった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

お知らせ

## 和歌山県市町村公売会のお知らせ

日 時 平成 29 年 11 月 18 日（土）

場 所 岩出市立市民総合体育館 1 階 アリーナ（岩出市荊本 63 - 2）

※詳細につきましては、和歌山地方税回収機構のホームページに掲載します。

問合せ先 和歌山地方税回収機構 ☎ 0735-422-3630

お知らせ

## 都市計画道路の一部変更・廃止について

本町では、昭和 45 年に都市計画決定された、都市計画道路が 5 路線あり、そのうち 3 路線については、未整備路線となっております。今年度、その未整備路線の一部を変更・廃止するにあたり、町民の方々に説明会を開催いたします。開催時期については、10 月中旬頃を予定しております。詳細については、別途回覧いたしますので御参加くださいますようお願いいたします。

お知らせ

## 住宅耐震化補助について

住宅の耐震診断・補強設計・耐震改修等や耐震ベッド・シェルターの設置を支援する補助制度があります。

対象となる住宅は、平成12年5月以前に建築された住宅です。

### 耐震診断

木造住宅の住宅耐震診断士による診断が無料で受けられます。

↓ 診断により耐震改修が必要となったら・・・

### 耐震補強設計

耐震補強設計費の2/3を補助（補助限度額13万2千円）

↓

### 耐震改修

改修工事費の2/3を補助（補助限度額60万円）+改修費用の11.5%（補助限度額41万1千円）

また、住宅の耐震より安価で、寝床や居住スペースの安全が確保できる耐震ベッド・耐震シェルターの設置費用の補助もあります。

対象：耐震診断の結果、耐震性を有しないと判断された木造住宅。（申込み多数の場合は、高齢者・障がい者を優先します。）

設置費用の2/3を補助（補助限度額26万6千円）

問合せは 総務課 防災係へ ☎ 59-2335

お知らせ

## 移動県民相談

日時 平成29年10月18日（水）午後1時から午後4時まで

※相談時間は1件につき約20分です。

場所 東牟婁振興局 新宮市緑ヶ丘2丁目4-8

相談内容 土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係損害賠償など法律問題（弁護士が無料で相談）行政相談

事前受付 平成29年10月4日（水）午前9時から・先着9名

東牟婁振興局 総務県民課へ電話予約（☎ 0735-21-9607）

※相談の際、資料がありましたらご持参ください。

お知らせ

## 「和歌山県就活サイクルプロジェクト」について

和歌山県では、結婚や出産等で離職した女性、定年退職した方、都会で働く人に、再就職等に関する情報を届けるとともに、企業に参画を募り、2月を「就活強化月間」とし、合同企業説明会を開催するなど、4月の就職を目指す「就活サイクルプロジェクト」に取り組んでいます。

また、プロジェクトの一環として開設した再就職支援センターでは、再就職に関する相談や再就職支援セミナーを開催するとともに、WEBサイトで、2月の合同企業説明会に参加予定の企業情報や採用情報を随時掲載していきます。再就職にご興味がある方、是非、ご活用ください。

◆和歌山県再就職支援センター 和歌山市本町1丁目22番地 Wajima 本町ビル3階

☎ 073-421-8080 FAX：073-424-0230

※お電話いただければ、県外で働くご家族の方やご友人にも情報提供いたします。



## 《保健衛生関係 10月行事予定》

### 子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
10月11日(水)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム
10月18日(水)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム

### 健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
10月18日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
10月23日(月)	成人健康相談(血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所
10月25日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター

### 健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
10月16日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
10月30日(月)			
10月16日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
10月23日(月)			

### 健診

月 日	事業名	時 間	場 所
10月5日(木)	10か月児健診	9:00～9:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
10月12日(木)	1歳6か月児・3歳6か月児健診	12:30～12:50(受付)	多目的センター
10月26日(木)	4か月児健診	9:00～9:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
10月31日(火)	特定・胃・大腸・胸部検診	8:30～9:30(受付)	多目的センター

また、同時開催されたNBS杯女子白馬サマージャンプ大会(ラージヒル)においては、伊藤有希選手が素晴らしいジャンプを披露し、優勝を飾り大会4連覇を果たしました。



2日目には弟の小林陵侑選手が2位に入り、兄弟でワンツーフィニッシュを決め、表彰台に並びました。

白馬からのお便り  
姉妹都市「白馬村」コーナー

FIS サマーGP ジャンプ  
白馬大会 2017

8月26日(土)、27日(日)の2日間で、今年で15回目となるFIS サマーGP ジャンプ白馬大会2017が開催されました。

大会当日は両日とも素晴らしい晴天に恵まれ、小林潤志郎選手が初日・2日目と2戦連続で優勝するという素晴らしいジャンプを披露し、会場からは盛大な歓声

11月5日(日)

太地浦くじら祭

会場 太地漁協ふれあい広場

住民基本台帳

(平成29年8月末日現在)

総人口 3,206人

男 1,456人

女 1,750人

世帯数 1,636世帯

(前月比: 総人口 8人減)

世帯数 7世帯減)